

しづくいしの教育 特集①

～子ども・学校・家庭、一緒に目指そう！学力向上!!

～平成23年度岩手県学習定着度状況調査から見える零石の子ども（後編）～

昨年11月に、県内の小学4・5年、中学1・2年生の児童生徒を対象として行われた学習定着度状況調査について、今月は先月に続き後編として「家庭学習の実態」を中心に報告します。

『学校の授業以外で、1日にどのくらい勉強しますか』（※土日は除く、※塾・家庭教師の時間を含む）

	小4		小5		中1		中2	
	町	県	町	県	町	県	町	県
ほとんどしない	2.5	3.8	2.6	2.9	9.0	3.4	12.5	5.0
30分より少ない	10.1	8.6	3.3	6.6	16.7	6.8	15.3	8.4
30分～1時間	41.8	47.3	51.6	36.7	38.2	28.5	36.1	31.9
1～2時間	39.9	31	38.6	43.9	29.2	48	29.2	43.2
2～3時間	3.8	6.9	3.9	7.1	5.6	11.6	6.3	10.1
3時間以上	1.9	2.5	0.0	1.7	1.4	1.7	0.7	1.5



県全体と比べると、学年が上がるにつれて家庭学習の時間が短くなっている傾向が見られます。

下の表は、上記の表から「ほとんどしない」と「30分より少ない」を、また「1～2時間」から「3時間以上」を合わせたものです。小学4年生は県全体と同じような傾向ですが、5年生では、勉強時間が少ない人はあまり多くないものの、1時間以上勉強している人は少ない傾向にあります。中学生は、1年生も2年生も県全体と比べると勉強時間が少ないことが分かります（網掛け部分が特に課題です）。

	小4		小5		中1		中2	
	町	県	町	県	町	県	町	県
ほとんどしない+30分より少ない	12.6	12.4	5.9	9.5	25.7	10.2	27.8	13.4
1時間以上+2時間以上+3時間以上	45.6	40.4	42.5	52.7	36.2	61.3	36.2	54.8

家庭学習は時間だけの問題ではありませんが、充実した内容を長い時間継続させることは、学習の理解や定着には不可欠な要素です。各学校では、授業と連動した家庭学習の工夫や小テストで実力をアップさせるための課題等を出して改善を図っています。また、今年度から、以下の合言葉で零石町内の学校が取り組んでおります。各家庭でもご協力ををお願いいたします。

家に帰ったら、まず学習!!

スポ少などで疲れ切っているからこそ、「まず学習」を!! 【問い合わせ】学校教育課（692-6577）

教育委員会定例会リポート（12・1月）

—その1 議案編（1月）1月定例会に提案された議案はありませんでした。—

—その2 質疑応答編（12月）—

①中学校の耐震化について

委員 中学校の耐震診断については、平成21年度に行った耐震二次診断の結果、震度6以上で「倒壊し、又は崩壊する可能性がある」とされているようだが、対応はどのようにするのか。

教委 平成21年度時点での耐震補強を行うための工事費は概算で3億円弱という金額が示されています。ただ、耐震補強がいいのか、それとも立て替えがいいのか、学校規模、財源等を踏まえながら平成24年度中には方向性を示したいと考えております。

*このほかにも、「家庭学習と家読について」、「教育振興運動実践交流会について」、「無形文化財芸能祭の演目について」、「町立図書館の充実について」などが話し合われました。

②小学校の適正配置について

委員 小学校の適正配置については、どのようなスケジュールと内容で進めていくものか。

教委 （仮称）小学校適正配置検討委員会を平成24年度から立ち上げ、校数、場所等を検討する予定です。その前段として、今年度からどのようなメンバーでいつ開催するか等の話し合いを行っています。



教育委員会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課（692-6577）